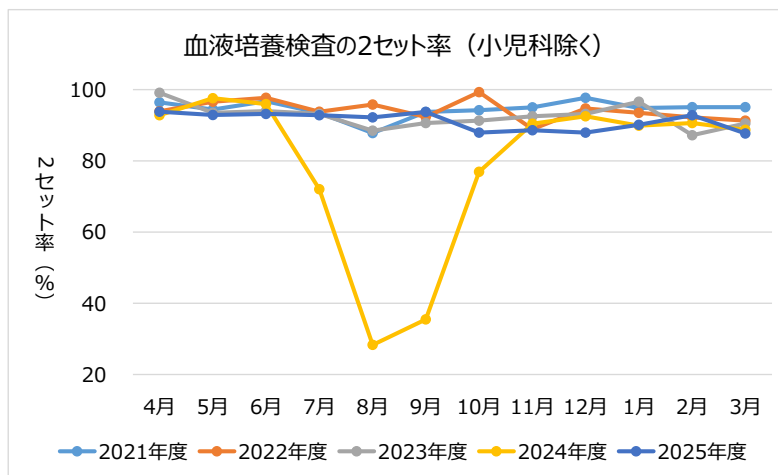


血液培養検査の2セット率（小児科除く）【単位：％】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2021年度	96.4	94.4	96.7	93.5	87.8	93.7	94.2	95.0	97.7	94.8	95.1	95.1
2022年度	93.9	96.6	97.7	93.8	95.8	92.3	99.3	88.9	94.7	93.5	92.2	91.3
2023年度	99.1	93.5	94.0	93.2	88.5	90.6	91.3	92.5	93.2	96.6	87.2	90.5
2024年度	92.8	97.6	95.9	72.0	28.3	35.5	76.9	90.4	92.5	89.9	90.6	88.7
2025年度	93.8	92.9	93.2	92.8	92.2	93.7	87.9	88.6	87.9	90.1	92.8	87.7

※ 2024年度7月～9月の期間の数値は、血液培養ボトルの出荷制限により原則1セット採取として運用していた影響によるもの



血液培養は、菌血症の診断（原因 微生物の特定）、治療（適切な抗菌薬を選択）をするための重要な検査です。
 血液培養を行う際に複数セット採取することは、①検出感度（検出率）を向上し、②コンタミネーション（皮膚常在菌による汚染）の判断に有用です。本院では、適正に血液培養検査が行われているかを評価する指標として、複数セット採取率を数値化しています。

【算出方法】

$$\text{血液培養2セット率} = \text{血液培養が2セット採取された数} \div \text{血液培養の総採取セット数} \times 100 (\%)$$